

令和8年度 受 第1号 川越幼稚園幼保連携型認定こども園化改修工事 質疑回答書

令和8年5月8日

番号	仕様書(項)	図面(No.)	設計書(項)	質 疑 事 項	回 答
1				ホルムズ海峡の事実上の封鎖の影響が日常生活に広がり始めています。資材調達の延期や生産調整による値上げ等の対応に対してどのようにお考えですか。	請負者と別途協議のうえ、必要に応じ対応します。
2			No.196	共通仮設工事の内訳に仮設駐車場整備とあります。92.9坪の借地代を教えてください。(金抜設計書No.196)	町の基準により、月額1坪あたり300円で算出しております。1カ月あたり27,870円になります。
3		A46～A49		内部仕様書の改修前(凡例:白抜き)、改修後(凡例:灰色)と表記ありますが、改修前の凡例を灰色、改修後の凡例を白抜きと考えてよろしいでしょうか。(A046～A049)	よろしいです。
4		A140	No.44	外構工事改修後、緑地(客土)の厚さが外構平面図凡例(A140)ではt300、金抜き設計書No.44ではt200と相違しています。外構平面図(A140)凡例(t300)を正と考えてよろしいでしょうか。	緑地(客土)の厚さはt200としてください。
5			No.41	金抜設計書No.41アスファルト舗装撤去17.9㎡は17.9㎡(厚さt50)と考えてよろしいですか。	よろしいです。
6			No.41	金抜設計書No.41花壇客土撤去20.4㎡は20.4㎡(厚さt200)と考えてよろしいですか。	よろしいです。
7		A140、A142		外構工事コンクリート舗装碎石の厚さが外構平面図No.1(A140)凡例ではt100と外構詳細図No.1(A142)ではt150と相違しています。外構平面図No.1(A142)t150を正と考えてよろしいですか。	歩道部にあたるため、A140を正とし" C-7-10"としてください。
8			No.110	園庭の舗装構成の詳細がありません。路床工、表層工(ソイルミックス舗装)、表面処理工の詳細仕様ご指示願います。	路床工(不陸整正・転圧)、表層工(ソイルミックス舗装土 t=100)、表面処理工(ケミカルバインダー 1.0kg/㎡)としてください。

令和8年度 受 第1号 川越幼稚園幼保連携型認定こども園化改修工事 質疑回答書

令和8年5月8日

番号	仕様書(項)	図面(No.)	設計書(項)	質 疑 事 項	回 答
9		A108		図 A108 に記載のある丸柱に突板塗装不燃局面化粧材張りがありますが、メーカー名及び品名をご教示願います。	アイカ工業株式会社の2次曲面化粧材(アイカアール キャニオン程度、下地処理別途)と同等品としてください。
10		A126		図 A126 建具表新設に WD-1 がありますが、仕上げがムクとありますが、4.0mmの合板の上にナラ突板張りと考えてよろしいでしょうか。	設計図のとおりとしてください。
11				質疑提出時点での世界情勢ですが、建築資機材の出荷停止や価格高騰が発生しております。入札書提出時点においても建築資機材の出荷停止がある場合、工期延長等の措置は可能でしょうか？また、価格高騰についてもどの程度反映していただけるのでしょうか？	請負者と別途協議のうえ、必要に応じ対応します。
12		M006、M008		M006図面 厨房フードリスト兼換気計算表よりフード高さ500Hとありますが、M008図面 排気フードは火源からの高さ1000以下と図示してます。これを考慮するとフード高さ800Hと考えて良いですか。(A041図参照)	よろしいです。M008図面を正として、H800と考えてください。
13		M002、M008	No.163	調理室ダクトについてM002図面 特記仕様書(2)及び設計書No.163では矩形ダクト亜鉛鉄板となっておりますが、M008図面 厨房排気ダクト(ステンレス製)となっております。亜鉛鉄板が良いですか。	亜鉛鉄板としてください。
14		M005、M015、M016		ガス給湯器について、リモコン配線及びリモコン位置をご指示下さい。 M005図面 WHG-1、2 M015図面 WHG-3 M-016図面 WHG-4 以上4台	別紙の修正図面をご確認ください。(M005、M015、M016)
15		M005、M015、M016		ガス給湯器本体排水配管について、配管ルートをご指示下さい。 M005図面 WHG-1×2台、2 M015図面 WHG-3 M-016図面 WHG-4 以上5台	最寄り雨水管接続としてください。
16		M005、M007		調理室棟 ガス給湯器と室外機との離隔距離2m以上取らなくて良いですか。(M005図面 M007図面参照)	2mの離隔距離は不要です。
17			No.347		本来記載されているはずのない項目に「0」が記載されましたので、別紙の修正設計書をご確認ください。

以下、余白